



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB

東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル3F 舞の間

会長 野呂 洋子 幹事 辻 喜代子

事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F

TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271

<http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2016-2017年度 国際ロータリーテーマ「人類に奉仕するロータリー」

本日の例会 第653回 2017年2月27日(月)

✚ テーブルスピーチ:「定款・細則の見直しについて」

広報委員長 宮下文夫

例会報告 第651回 2017年2月13日(月)

出席率 65.12% (出席者26名+メーキャップ2名/正会員47名-休会4名)

✚ 会長報告(野呂洋子会長)

- ニコニコでもお願いしましたが、本日の例会後にクラブ協議会がありますので、ご出席をよろしくお願い致します。
- 本日の協議案件は3件です。
 - 1 定款・細則改正問題
 - 2 五大奉仕について定款に盛り込むか
 - 3 NPO プラネットカナルによる育成園卒業生への家財の贈与の奉仕プロジェクトについて

✚ 幹事報告(辻喜代子幹事)

- 本日の配布物は、週報・理事会議事録・水プロジェクトチャリティナイトのご案内・東京中央 RC の創立 30 周年式典のご案内です。
- 来週は2月21日(火)と22日(水)に地区大会があるため、2月20日(月)は振替休会になり月曜日の例会はございません。
- 本日の例会後にクラブ協議会があり、定款改正問題など重要事項を話し合う予定です。

✚ 地区大会受付協力者募集(石原忠始会員)

2月21日(火)と22日(水)の各受付とご案内の協力者を募集しています。基本的に東京中央 RC で担当していますが、お客様も多数見られるので当クラブでも協力していくものです。

✚ 金沢旅行報告(富田洋平会員組織委員長)

本年4月9日(日)から4月10日(月)の旅行日程が決まりました。4月9日(日)は東京 10:07AM 発新幹線で金沢へ向かい、途中マイクロス移動を経て10日(月)金沢 13:00 発新幹線で帰る予定です。参加希望は、3月22日(水)まで事務局へお願いします。

✚ 30周年記念祝賀会ご案内(東京中央 RC 鷲秀正様)

- 来週の地区大会への参加をよろしくお願いいたします。
- 4月20日(木)に当クラブ創立30周年記念祝賀会を計画しています。多数のご参加をお待ち申し上げています。

✚ 奉仕プロジェクト報告(清宮普美代奉仕プロジェクト委員長)

2月4日(土)に今年3月卒園の高校生との交流会に出席しました。鍋を食べながら、ロータリアンとの交流を通じて社会との触れ合いを図るもので、今後定例化していきたいと思います。今後も小学生のキャンプや卒園者への家具支援プロジェクトもありますので、順次ご紹介の予定です。

卓話

音楽の力

ヴァイオリニスト・製作師 中澤 宗幸 様



- 昨日 7:40PM にクロアチアから成田に帰国しました。クロアチアで 50 年続いているヴァイオリンのコンクール審査員としてヴァイオリニストの家内が出席するので、私はヴァイオリン修復師として同行したのです。
- クロアチアは旧ユーゴスラヴィア社会主義連邦 6 か国に属していましたが、1991 年連邦が崩壊して独立しましたが、戦争が 4 年間も続き経済的には苦しく、独立戦争開始から 16 年経った今でも国の再建は遅れていますが、芸術性に富んだ美しい国です。
人口 428 万人、首都ザグレブは人口 79 万人の大きくはない街ですが、旧ハプスブルグ家の文化的遺産が多く残り、ウィーンの街のようです。練馬区位の面積ですが、オペラ座があり、9 つのオーケストラもあります。かつてストラディバリがヴァイオリンに使った楓の木は、クロアチアとボスニアの国境のメプルマウンテンの森で寒い寒い冬に採られたものです。
- 文化関係予算は、日本が総予算の 0.1%、韓国は 0.78%、フランスは 7.1%で、日本はまだ文化的事業の蓄積が必要です。
- 世界の人口 70 億人、日本の人口 1 億 2000 万人の中で、人が誰かと出会うことは奇跡のような点と線がつながり、地縁・人縁がそろって初めて出会えるのですから、本当に感謝の心で受け止めて大事に育てていかねばなりません。書道家詩人の相田みつを氏の「あなたに出会えてよかった」という言葉はほんとうにすばらしい含蓄があると思います。
- 陸前高田市で 7 万本のすばらしい松林が津波で一瞬ですべて流れてしまいましたが、一本だけ生き残って起立している姿に感動し、又妻が一本松の横の瓦礫の山を見て、「あれは瓦礫なんかじゃないわよね。人が生きた歴史と思い出そのもののよ。ねえ、お父さん、あの流木からヴァイオリンを作れないかしら」と言ったので、その木の一部分や瓦礫の流木の松や楓を使って「震災ヴァイオリン」を 2 挺作りしました。
- 2012 年 3 月 11 日に陸前高田の奇跡の一本松の前の慰霊祭ではイスラエルのイヴリー・ギトリスさんが震災ヴァイオリンを演奏して下さいました。
このギトリスさんの演奏を皮切りに、この震災ヴァイオリンで「千の音色でつなぐ絆」というプロジェクトを立ち上げ、これから十年をかけてプロ・アマを問わず千人の演奏家に引き継がれていくことになりました。現在、もうすぐ 500 人になるところまできています。
- 東北の震災からもう 5 年と 11 ヶ月になりますが、いまだ復興は十分でなく、8200 戸の住宅が不足してご苦労されています。私のできることは音楽なので仮設住宅を巡り、小学校を訪問し、震災ヴァイオリンと共に音楽ボランティアをしています。
- ヴァイオリンの構造は、弓でこすることで弦がふるえ、その振動が「駒」という 4 本の弦を支えている薄い板に伝わり、駒が表板に振動を伝え、表板は「魂柱」という箱の中に入っている直径 6mm ほどの木の棒をふるわせ、その魂柱の振動が裏板に伝わり、さらに裏板が共鳴板の役割をして、ヴァイオリンの内部で大きくなった振動が f 字孔などから外へあふれ出て、空気の流れとして私たちの耳に届くのです。
ヴァイオリンの表板はスプルースという松の木の一つで細い木目がまっすぐに走ったやわらかい板です。裏板は楓の木で、硬い板で、うねるような美しい木目模様があります。表板は駒から伝わってくる音

をすばやく全体に伝え、裏板は硬い楓が魂柱から伝わってくる振動を強く跳ね返しています。

- 松や楓はどこで育ったかによって音色が違い、ヴァイオリンは一つとして同じ音のものはないと言われています。
- ヴァイオリンの中は空洞ですが、魂柱を入れて音を共鳴させることで「人間の声に一番近い音」を出していると言われています。確かに上手な人が弾くと素晴らしい音色を出しますが、下手な人が弾くと猫の声になってしまいます。
- ヴァイオリンの製作には、小さな「あぶり鉋」というものを使います。日本の鉋は引いて削りますが、外国のものは押して削ります。
- 「千の音色でつなぐ絆」というチャリティコンサートに美智子様が来られたときに、「本当にいいことをして下さいましたね。音楽には力があります。被災した皆さんは多くの哀しみや痛みを人に見せないで流していますが、音楽はそれを外に流すことができるから人を癒すことができるのですね」とおっしゃってくださいました。
- 私も今年 77 歳になるので、あと何年できるかわかりませんが、ゆっくりゆっくり一人でも多くの方に聞いていただき、私たちがいなくなっても続いていくことを願って、一生続けていくつもりです。
- 「震災ヴァイオリン」による 10 分間の生演奏（泉里沙さん：東京芸大卒）サラサテ作曲「チゴイネルワイゼン」（要約文責 宮下）



地区大会式次第

(2月21日(火))

- 11:30 PBG 歓迎昼食会
- 12:30 3650 地区歓迎昼食会
- 14:00 各クラブ会長幹事会
- 15:20 地区指導者育成セミナー
- 18:00 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

(2月22日(水))

- 10:30 2750 地区ガバナースピーチ
- 10:45 RI 会長代理スピーチ
- 11:10 3650 地区ガバナースピーチ
- 11:30 クラブ表彰（ロータリー財団、米山奨学財団）
- 13:30 記念講演
「日本が世界に勝負できるものづくりと AI」
東京大学大学院工学系研究科
特別准教授 松尾 豊 様
- 15:30 記念公演
明治大学マンドリン倶楽部
- 17:30 懇親会

米山記念奨学会による表彰

地区大会 2 日目(2月22日)の「クラブ表彰」にて、当クラブは米山記念奨学事業に対する今年度の寄付目標額（会員平均 2 万円）達成と会員平均寄付額が 3 万 1936 円で地区 2 位となったことについてクラブとして表彰を受けました。

(1位 渋谷RC 4 万 3947 円、東京中央RC 2 万 0863 円(10 位))



米山記念奨学委員会寄付金額高額のクラブへの表彰の様子

鷲 秀正様 30周年記念式典祝賀会のご案内で伺いました。多（東京中央RC）数の皆様のご出席をお待ちしております。

野呂洋子会長 本日はクラブ協議会です。宜しくお願いいたします。

辻喜代子幹事 先日山王ロータリーのメーキャップに赤坂プリンスのザ クラシック ハウスにまいりました。とても素敵な会場では是非お集まりにご利用なさると良いかも。

秋葉良子幹事 只今、会長職研修にいそしんで居ります。

小林真由美会員 中澤様、今日はありがとうございます。又、オーストラリアから、江さんユリさんありがとうございます。

曾根章乃会員 札幌雪まつりにいってきました。ピコ太郎をみてきました。

時枝紀子会員 先週は、バースデーケーキを有難うございました。年に負けずに気持ちは若返りたいと思います。

会場内収得金 50 円

ここに合計 19,050 円 / 今期累計 596,650 円

例会報告 第 652 回 2017 年 2 月 21 日(火)・22 日(水)
2016 ~ 2017 年度 2750 地区 地区大会

出席率 41.86 % (出席者 18 名 + メーキャップ 70 名 / 正会員 47 名 - 休会 4 名)

(地区大会登録総数 2,695 名)

地区テーマ「奉仕の哲学を実践しよう！」

(大概哲也地区ガバナー)

地区大会は年に一度地区のロータリアンが集って奉仕活動を議論する場であること及び本年度の RI のテーマが「人類に奉仕するロータリー」であることから今年度の地区テーマは「奉仕の哲学を実践しよう！」と致しました。

出席会長代理

ゲイリー C.K. ホアン氏 (2014 - 15 年度 RI 会長) と黄共光 (台湾台北 RC) ご夫妻をお迎えしました。



クラブ紹介の様子



地区大会 石川ガバナー補佐



ランチタイム



大会中も笑顔です

クラブ週報編集担当

宮下文夫・小堀彰・落合守征・左明貴子・星田奈々子・吉田しおり